



JAPAN TOP LEAGUE

■ 講師プロフィール (敬称略)

【8月25日(土)】

基調講演

加藤 誉樹 (かとう たかき)

国際バスケットボール連盟 (FIBA) 公認 国際審判員

公益財団法人日本バスケットボール協会 (JBA) 公認 プロフェッショナルレフェリー

公益財団法人日本バスケットボール協会 (JBA) 公認 S級審判員

1988年6月30日生まれ/愛知県安城市出身

【主な経歴】

- 2007年 3月 (18歳) 福岡大学附属大濠高等学校卒業
- 4月 (18歳) 慶應義塾大学環境情報学部入学
- 2008年 8月 (20歳) プレーヤーを引退し、大学バスケットボール連盟へ
- 2010年 4月 (21歳) JBA 公認審判資格取得 (現B級ライセンス)
- 2011年 4月 (22歳) 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科入学
- 2013年 4月 (24歳) 一般企業 (金融業) 就職
- 4月 (24歳) JBA 公認 A級ライセンス取得
- 2014年 4月 (25歳) JBA 公認 AA級ライセンス (現S級ライセンス)・国際審判資格取得
- 2017年 5月 (28歳) B. LEAGUE 最優秀審判賞受賞
- 9月 (29歳) JBA 公認プロフェッショナルレフェリーとなる
- 2018年 5月 (29歳) B. LEAGUE 最優秀審判賞受賞

【主要担当大会】

- 2016年 6月 (28歳) FIBA U17 バスケットボール選手権大会 (男女)【スペイン・サラゴサ】 女子決勝戦担当
- 2017年 6月 (29歳) FIBA U19 バスケットボール選手権大会【エジプト・カイロ】 決勝戦担当
- 2017年 9月 (29歳) FIBA ユーロバスケット (ヨーロッパ選手権)【トルコ・イスタンブール】 準々決勝担当
- 2017年 11月 (29歳) FIBA バスケットボールワールドカップ 2019 アジア予選【各地】





JAPAN TOP LEAGUE

セッション1：「ほめ達！」は違いを知り活用する達人

川上 秀雄（かわかみ ひでお）

株式会社日本管理システム 代表取締役
一般社団法人日本ほめる達人協会 特別認定講師
印象力アカデミープロインストラクター

法政大学経済学部を平成2年に卒業後、株式会社毎日コムネットにて18年勤務。その後、人材会社、建機レンタルグループなどの上場準備・管理業務などを経て、2011年に株式会社日本管理システム設立。

営業10年、管理部門12年の経験を活かし、会社経営の実務サポートにあたる。

同時にお客様の強みを活かした業務改善の「ノウハウ提供」と「システム構築」に加え、「コミュニケーションの強化」において「ほめ達！」の考えを取り入れて、現在では、東京はもちろん、大阪、名古屋を中心に講演。

報連相140%UP、人件費120%効率化などの実績がある。

セッション2：所得税等の確定申告について

町並 美保（まちなみ みほ）

永和総合事務所 税理士

東京都出身。早稲田大学卒業。2005年に税理士登録。2005年永和総合事務所の設立に参画、同事務所にて活動中。

スポーツ競技団体や国際スポーツ大会組織委員会・プロリーグの税務・財務に顧問税理士として従事。

その他公益法人の設立、公益認定申請および運営に関するコンサルティング並びに一般企業・個人の税務に従事。

独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興事業助成金の実態調査に係るアドバイザー（2012年～）、同アスリート助成 助成選定者研修会講師（2014年～）などを務める。





【8月26日（日）】

セッション3：脳の整理術～体が整うと心が整う、ヨガが効くメカニズム～

山内 やよい （やまうち やよい）

早稲田大学グローバルエディケーションセンター 講師

1994年早稲田大学人間科学部スポーツ科学科（精神生理学専攻）卒業

2013年早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修士課程修了

2016年早稲田大学大学院スポーツ科学研究科博士後期課程修了
博士（スポーツ科学）

大学卒業後、国際線客室乗務員として世界の空を飛ぶ。学部生時代は精神生理学を専攻し、その頃から一貫して心（脳）と体の繋がりについて研究を続けている。現在は大学の正規科目としてヨガを伝えながら、スポーツ科学の知見に基づいたオリジナルのメソッドを開発、対象者に合わせたプログラムを展開している。ヨガ歴18年、運動指導歴12年。

<指導例（一部）>

- ・乳がんサバイバー向けヨガプログラム、前立腺がんサバイバー向けヨガプログラム
- ・競泳オリンピック代表アスリートのリオ五輪前コンディショニングプログラム
- ・高齢者介護予防運動講習 ・視覚障害者向けヨガプログラム ・特別支援学校保護者向けプログラム
- ・都内小学校保護者向けセミナー / 都内幼稚園家庭教育セミナー
- ・企業向けウェルネス講習（三鷹市、港区、世田谷区）
- ・早稲田大学ア式蹴球部（男子部・女子部）ヨガトレ ・早稲田大学ラクロス部（女子部）ヨガトレ etc.

セッション4：「国を代表することを考える」～さあ、ともに世界へ！～

JTL 理事・事務局長/元サッカー日本代表

田口 禎則（たぐち よしのり）

JTL 事業推進委員 日本ハンドボールリーグ機構/元国際審判員

家永 昌樹（いえなが まさき）

ファシリテーター JTL 事業推進委員 Fリーグ/フットサル1級審判員

松井 隆（まつい たかし）





JAPAN TOP LEAGUE

セッション5：アスリートライフスタイル—アディクションの実態と予防—

新井 清美（あらい きよみ）

首都大学東京 健康福祉学部 助教

2015年3月に筑波大学大学院 人間総合科学研究科 博士後期課程修了し、博士（ヒューマン・ケア科学）を取得。

札幌医科大学を卒業後、慶応義塾大学病院、成増厚生病院で看護師として勤務、2008年より大学教員となり、2011年より現職。予防的観点からアルコールやギャンブル、薬物等の依存症（アディクション）、およびアディクションに陥りやすい要因を抱える子どもの研究を行い、その成果を基に一般の方や援助者に対する研修会や講演を行っている他、アスリートのアディクション対策に取り組んでいる。大学生アスリートのアディクションの実態に関する研究を含め、3度の受賞歴がある。

